

COSMOSNETにモニタリング機能を搭載

インターネット取引先管理サービス

C-モニタリング

全体管理

取引先全てに共通の評価指標を設定して
取引先全てを効率的に管理します。

全体管理
COSMOS2

重点管理
CCR

継続管理
C-モニタリング

継続管理

取引先の変化を常にチェックすることで、
不測の事態が起きる前に取引条件や内
容の見直しを実施でき、貸し倒れ等
による損害を未然に防ぐことができます。

重点管理

重要な取引先やリスクが大きい取引先は
信用調査報告書 (CCR) 等を用いて詳細な
情報を入手する必要があります。

帝国データバンクの考える与信管理

与信管理は「全体管理」「重点管理」「継続管理」の3つの視点で取引の状況にあわせてバランスよく行うことが大切です。特に取引先の信用リスクの変化をウォッチする「継続管理」は、効果的な与信管理を実現する上で大切な視点です。

情報収集が簡単に!取引先の変化がパソコン上でひと目で分かる!

気になる企業を登録するだけで動向をタイムリーにお知らせ。変化も倒産リスクも明確になります。

1

基本情報

2

管理情報

3

倒産予測値

4

TDB最新データ

C-モニタリング 登録企業MAIN情報

新着一覧

登録企業一覧

与信管理方針設定

基本情報

企業コード 989999956 / 法人番号 000000000000
商号 帝国テクノツール株式会社
所在地 東京都中央区新富1-12-2 帝国ビル3階
代表者 志水 和正 業種 機械工具製造

管理情報

管理コード T 98-123456 メモ 20XX年4月より取引開始。
担当窓口は製造部長岩井竜一氏、資材課長横山三四郎氏。
3月、9月が納入ピーク。
主力得意先○○○社の動向を定期的にチェック
! 管理情報を入力 >

与信基準額 9,107千円 算出年月日 20XX年02月10日 ! 与信基準額を算出 >
与信管理方針 (内含権限) レベル4 社長決裁 CCR (信用調査報告書) 添付。定期調査実施。 ! 与信基準額算出過程を確認

倒産予測値

倒産予測値とは

倒産予測値 (%) (20xx年~20xx年)
1.173
1.095
1.017
0.938
0.860
0.782
2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月
G8 G8 G8 G8 G8 G8 G8 G8
算出年月/グレード (※横軸表示は月次算出時点)
最新の倒産予測値 1.140% (G8)
! ヒストリカルデータとは
3 ヒストリカルデータ 取得
調査問合せ 0.50枚
(注) 算出年月
・黒色: 倒産予測値あり
・灰色: 倒産予測値なし

情報受信履歴

情報受信履歴とは

履歴一覧

受信日 ▲▼ 情報内容 ▲▼ 閲覧 ▲▼ 倒産予測値
20XX/02/10 倒産予測値月次算出 - 1.140% G8
20XX/02/07 公開情報 未読
20XX/01/13 倒産予測値月次算出 - 1.140% G8
20XX/12/16 倒産予測値月次算出
20XX/12/05 変動情報
20XX/11/11 倒産予測値月次算出

TDB最新データ

信用調査報告書 CCR 調査年月日: 令和XX年 11月 4日
企業概要データ COSMOS2 収録業績期: 令和XX年 3月期まで
企業財務データ COSMOS1 最新収録決算期: 令和XX年 3月期まで

C-モニタリングを当

C-モニタリング 登録企業MAIN情報画面

取引先を登録!

2つの情報をE-mailで通知!

倒産予測値

変動情報

+

2つのツールも使える!

与信基準額算出

与信管理方針設定

2つの情報

登録企業の変化をE-mailでお知らせ!

取引先の危険度をチェック

倒産予測値

TDBの膨大な企業データベースをもとに、データ解析手法を用いて企業が1年以内に倒産する確率を予測し、数値化したものです。倒産リスクをわかりやすく示した10段階の格付け「予測値グレード」とあわせて毎月提供 (更新があった場合は都度提供) します。

C-モニタリングで提供する倒産予測値は、決算書等の財務データが入手できなくても信用調査報告書 (CCR) とTDB調査員がキャッチした信用に関する情報などから算出可能な「CCRモデル」を採用。TDB独自の精度の高い指標によるモニタリングが可能です。

また、登録企業一覧画面より、ご登録企業の倒産予測値を全件ダウンロードできます。



取引先の変動を即座にキャッチ

変動情報

TDBが独自のネットワークで入手した情報を随時E-mailで通知、画面上 (一部電話) で確認できます (*1)。代表者変更、組織変更などの経営環境情報から、信用に関する情報まで、取引先の変化や動きをリアルタイムで提供し、的確な経営判断をサポートします。

*1 変動情報の閲覧・印刷にはAdobe Readerが必要となります

C-モニタリング

新着一覧

新着一覧

登録企業一覧

与信管理方針設定

?

新着一覧とは

・ 情報内容をクリックすると、詳細な内容が表示されます。

・ 情報内容が「倒産予測値日次算出」の場合、倒産予測値と予測値グレードが表示されます。

・ 商号をクリックすると、<登録企業MAIN情報>へ遷移します。

現在の登録企業数は2社です

すべて既読

すべて未読

< 前の20件

77件中 1~20 件目

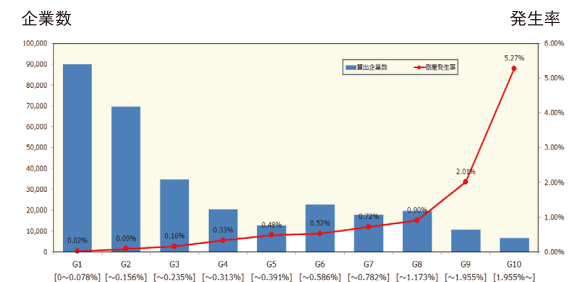
次の20件 >

1/4ページ

指定のページへ

受信日 ▲▼	企業コード	商号	情報内容 ▲▼	閲覧 ▲▼	倒産予測値
20XX/02/10	989999956	帝国テクノツール株式会社	変動情報	未読	
20XX/02/07	987654321	帝国商事株式会社	変動情報	既読	
20XX/02/05	987654321	帝国商事株式会社	公開情報	既読	
20XX/02/03	989999956	帝国テクノツール株式会社	倒産予測値日次算出	-	0.021% G8
20XX/02/03	989999956	帝国テクノツール株式会社	調査報告書更新	既読	

●グレード別倒産発生率のサンプル (20XX年・CCRモデル)



予測値グレードとは?

倒産予測値をもとに設定した10段階の格付けです。予測値グレードを使用することで「個社の倒産リスクが全体の水準に比べてどれくらい危険であるか」を容易に把握できます。G1が最も倒産リスクが小さく、G10が最もリスクが大きいグレードになります。

●主な変動情報

- ・代表者変更
- ・合併、被合併
- ・債権者名簿記載情報
- ・業績予想
- ・プレスリリース
- ・信用に関する情報
- ・資本移動
- ・倒産関連
- ・調査報告書更新情報 など

2つのツール

自社方針にあわせた明確な与信判断をサポート!

与信限度額の設定

与信基準額算出

C-モニタリングの「与信基準額」は、信用限度 (与信限度額) を設定する際の参考金額です。5つの算出ロジックを設定することで、予測値グレードによる「倒産リスク」を加味した基準額が算出できます (算出ロジックはすべて公開)。

決裁レベルごとの方針を提示

与信管理方針設定

取引先ごとのリスクに対応する具体的な行動指針を提示、与信判断を体系的に管理することができます。具体的には、与信基準額と予測値グレードに応じた与信管理方針を設定することで、取引先ごとに与信管理方針を自動判定して、登録企業MAIN情報画面に表示します。決裁業務を明確化し、社内の方針も一元化され、業務フローもスムーズになります。

お申し込みからご利用まで

COSMOSNETの企業メインページから、継続的に管理したい企業を登録してください。

サービス期間は1ヵ月（1日～月末）単位となります。初回登録月は登録企業数にかかわらず、1社あたり一律3,000円（本体価格）／月です。

サービスは自動継続され、登録2ヵ月目以降の企業は1社あたり2,000円（本体価格）／月をベースに登録件数に応じた従量減額制です。

●利用料金

	登録企業数	利用料金（本体価格）
初回登録月	一律	1社あたり 3,000円／月
登録2ヵ月目以降	1～10	1社あたり 2,000円／月
	11～40	1社あたり 1,700円／月
	41～100	1社あたり 1,500円／月
	101～200	1社あたり 1,300円／月
	201～500	1社あたり 1,200円／月
	501～	1社あたり 1,100円／月

●料金計算例

① 初回登録月に15社登録。登録2ヵ月目に5社追加登録した場合。

初回登録月	2ヵ月目	3ヵ月目
15社×3,000円 ＝45,000円	追加登録分（5社） 5社×3,000円＝15,000円 継続料金（15社） ・10社まで 10社×2,000円＝20,000円 ・11～15社 5社×1,700円＝8,500円	継続料金（20社） ・10社まで 10社×2,000円＝20,000円 ・11～20社 10社×1,700円＝17,000円
合計：45,000円	合計：43,500円	合計：37,000円

② 初回登録月に120社登録。登録2ヵ月目以降、継続利用した場合。

初回登録月	2ヵ月目以降
120社×3,000円 ＝360,000円	継続料金（120社） ・10社まで 10社×2,000円＝20,000円 ・11～40社 30社×1,700円＝51,000円 ・41～100社 60社×1,500円＝90,000円 ・101～120社 20社×1,300円＝26,000円
合計：360,000円	合計：187,000円

※本料金表は全て税抜表示となっています

●ご請求は、会員コード毎となります。

●同一企業を同一会員コード内の複数IDで企業登録した場合は、料金は1社として計算します。

●登録企業のサービス開始時期は、下記の2パターンより選択が可能です。

1. 当日開始：当日から当月末までが当月のサービス期間となります（1ヵ月分の利用料金が企業登録した当日に発生します）。
2. 翌月開始：翌月の1日から末日までがサービス期間となります（1ヵ月分の利用料金が企業登録した翌月1日に発生します）。

●倒産予測値ヒストリカルデータの料金は以下の通りです。

調査問合票精算：0.5枚／件（※2）
現金精算：15,000円（本体価格）／件

●利用料金はCOSMOSNET月間最低利用料の対象となります。（※3）

*2「調査問合票」は調査会員にお申しいただいたお客さまに発行するチケットです。企業信用調査や倒産予測値ヒストリカルデータなどのTDBの各種商品・サービスを会員特別料金でご利用いただけます

*3 COSMOSNETは月間最低利用料3,000円（本体価格）よりご提供する会員制のインターネット企業情報サービスです

<必ずお読みください> C-モニタリングのご利用に際して

C-モニタリングは、COSMOSNETインターネット版でご利用いただけるサービスです。

また、COSMOSNETのご利用申込み時には「COSMOSNET利用規約」への同意が必要です。

●C-モニタリングの企業登録はIDごとになります。企業登録時には「C-モニタリング利用規定」への同意が必要です。●サービスは自動継続です。企業登録後、継続を希望しない場合は当月中にサービス停止の予約をしてください。●企業登録後は、サービス提供開始前であっても利用料金の減額及び返還は行いません。●C-モニタリングに登録可能な企業は倒産予測値が算出されている企業（約30万社）となります。倒産予測値の算出不能事由が発生した場合、その発生した月の末日をもって当該企業のサービス提供を自動停止します。（当月中に倒産予測値が再算出された場合はサービスが継続されます）●理由の如何にかかわらずサービス提供が停止した企業のデータはC-モニタリングの画面で閲覧できなくなりますので画面印刷等で保存してください。また、サービス利用中の企業についても提供したデータは受信日から5年間経過すると閲覧することができなくなります（倒産予測値は当月から遡って最大13ヵ月分）ので、必要に応じてダウンロード等のデータ保管に必要な措置を実施してください。●登録企業により連絡回数・内容及び提供速度は異なります。また、登録企業の動向はTDBの情報網を最大限活用してご報告いたしますが、経営環境情報や信用に関する情報等については完全には把握できないこともございますので予めご了承ください。●算出された与信基準額はあくまでも参考金額です。●C-モニタリングのサービスを通じてお客さまに提供された一切の情報について、正確性、完全性、目的性、網羅性、適時性、信頼性及びその他いかなる保証をするものではなく、C-モニタリングの利用によりお客さま又は第三者に損害が生じた場合でも、TDBは一切の責任を負いません。



<https://www.tdb.co.jp>

お問い合わせは

● C-モニタリングに関するお問い合わせ先

最寄りの事業所・営業担当または、COSMOSNETサポートセンター TEL.03-6447-1071

- ・本パンフレット記載の仕様等は改良のため予告なしに変更することがあります
- ・記載の会社名・商品等は各社の商標または登録商標です
- ・個人情報の取扱いについてはこちらをご覧ください ➡ <https://www.tdb.co.jp/privacy>